



2009年(平成21年)10月13日
広報部 TEL : 03-3661-4001
06-6815-2532

首都圏物流再構築計画について

この度、当社は「第三次中期3カ年計画」における首都圏の物流再構築計画がまとまりましたのでご案内いたします。

現在の小売業を取り巻く環境において、物流に求められる役割は、定時定物納品といった基本機能のさらなる向上はもちろん、店舗オペレーションの継続的な支援やメーカー様・ベンダー様を含む物流全体の効率化となります。首都圏の物流センターは現在、「ライフ栗橋総合物流センター(平成5年6月開設)」「ライフ大田物流センター(平成17年10月開設)」「ライフ川口安行物流センター(平成20年4月開設)」の3拠点ですが、栗橋・大田の両センターは自社運営であり、川口安行のセンターは低温物流の補完的機能として位置づけられています。

そこで、現在展開する首都圏93店舗への中長期的な視点に立った物流サービスの向上を果たすため、かねてより既存センターの改善提案をはじめ、基幹ベンダーとしてもご支援頂いている株式会社菱食様から、今般、最適な物流再構築計画を頂き内容の合意に至りました。

首都圏の物流再構築計画では、常温・低温の通過およびPC機能を併せ持つ「ライフ栗橋総合物流センター」をPC専用のセンターとします。また、通過型機能および常温商品の預託在庫機能を首都圏の店舗展開に合わせた北部と南部の2拠点のセンターに設け、株式会社菱食様に業務委託するものです。

現在、北部の物流拠点として千葉県松戸市に「(仮称)ライフ北部総合センター」を、2010年10月稼働を目標に開設する計画です。そこでは、常温物流として預託在庫機能を活用したカテゴリー納品の実現、南部拠点への小分け商品供給を行います。また、低温物流では、温度管理の徹底(2温度帯)による品質管理、農産物の産直仕分けスペースの設置、MDおよび店舗オペレーションの支援などを実現してまいります。

当社は、首都圏1都3県(東京・埼玉・千葉・神奈川)で地域に密着した93店舗を展開し、ドミナントを強固にしております。「(仮称)ライフ北部総合センター」をはじめ、首都圏の物流再構築が実現することで、120店舗体制での物流インフラ整備を図ってまいります。

2. 完成イメージ

